

# ゆりはまにあ

2021年10月30日発行

## 湯梨浜町観光協会

〒682-0715 鳥取県東伯郡湯梨浜町はらみ温泉 5-22

TEL(0858)35-4052 FAX(0858)35-4701

H P <http://www.yurihama-kankou.jp/>

F B <https://www.facebook.com/yurihamakannkou>

湯梨浜町観光協会  会員募集中!!

## 魅力再発見 倉吉東郷自転車道 合同走行会 体験ルポ

### 今、自転車がアツい！んです

近年、環境保全や健康志向の意識が高まるなかで新型コロナウイルスの影響もあり、世界的に自転車を利用する人が急増しています。日本においてもサイクリングロードを整備する動きが加速しており、鳥取県では山陰自動車道の開通により車の通行量が減少する国道9号線沿線の地域活性化等を図るため、県内を東西に横断するサイクリングルートとして、平成28年度よりコース選定を進めてきた「鳥取うみなみロード(とっとり横断サイクリングルート)」の整備が令和2年3月22日に完了しました。

この「鳥取うみなみロード」は、一部を除き、自転車歩行者専用道というわけではなく一般道の路面に「ルート案内標示」を設置し、迷うことなくルートを行走していただけるよう整備したものです。

県中部には昭和62年度に整備された「倉吉東郷自転車道(倉吉市石塚～湯梨浜町長和田までの24.3km)」があり、実は見どころがいっぱい(\*´▽`\*) 存在は知っていても実際に走ったことがない私たちは、鳥取うみなみロードから観光施設へ通じる枝線としても活用が期待できる「倉吉東郷自転車道」を通じて鳥取県中部の魅力を再発見するため「合同走行会(中部総合事務所県民



▲鳥取うみなみロード(赤で記したルート)



▲せきがね湯命館前スタート



▲旅館組合 和湯氏

あれ…  
これで合っ  
てますよね？

この自転車は、名前の通りモーターでペダリングを補助してくれるので坂道もスイスイ、重い荷物があっても問題なく走ることができるのです。自転車と一緒に準備していただいたヘルメットもお揃いの青。この瞬間、否が応でもテンションが上がっていく自分がいました。

合同会社ローディネットの津村代表にライディング講習を受け、ヘルメットを被って試乗です。俗にいう“ママチャリ”と呼ばれるシティサイクルしか乗ったことがなかった私に乗りこなすことができるのか。サドルを調節し、装備の説明と注意点を三朝町観光協会の御船氏にレクチャーしていただきました。いつもの調子でペダルを踏んでみますと、ぐいーん!!Σ(°ω°)ノ何ということでしょう！ススム、ススム！電動アシスト自転車恐るべし。

### いよいよ出発！

少し踏んだだけなのに予想以上に進むモーターの威力に驚いているのも束の間、いよいよグループごとに出発の時がやってきました。

私たちBグループは県中部総合事務所の乾氏を隊長に「せきがね湯命館」を出発。



▲走行会のコース/午前・午後  
にわけて31.7kmを走ります

国道313号線を進みます。慣れない自転車に緊張。

歩行者・自動車に注意を払い車間距離を保ちながら付いていきました。「右折」「左折」「徐行」「停止」の基本の手信号に加え、注意を知らせる合図と声かけは、仲間と一緒にサイクリングを楽しむ上で最も重要です。

この時はまだ景色を楽しむ余裕はありません。果たして私は本当にサイクリングを楽しむことができるのでしょうか。

しかし、不安を解消することにそう時間はかかりませんでした。自転車の扱いにも慣れ、路面の凹凸さえも楽しめるようになると、ウォーキングとはまた違った景色の移り方と風を切って走る爽快感を味わうことができました。

### 倉吉東郷自転車道(倉吉市石塚)起点へ合流

やがて本命の「倉吉東郷自転車道(倉吉市石塚)」の「起点」へやってきました。なかなか年季の入った路面標示です。



▲倉吉東郷自転車道の起点  
(倉吉市石塚)

### 電動アシスト自転車の威力

学生時代の自転車通学からウン十年。普段は職場の近所を自転車でまわる程度。それでも自転車を利用するとなれば何だかワクワク、楽しい気持ちになります。しかし、今回は長距離。

いつもと少々勝手が違うため期待と不安が入り混じってのスタートとなりました。

「カッコいい!!」

私に準備していただいた自転車は空の青とマッチしたブルーの「電動アシスト」タイプ

(三朝温泉ほっとプラ座よりレンタル)



▲電動アシスト自転車  
(三朝温泉ほっとプラ座よりレンタル)



### <自転車安全利用五則>

- ①自転車は車道が原則、歩道は例外
  - ②車道は左側を通行
  - ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
  - ④安全ルールを守る
    - ・飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
    - ・夜間はライトを点灯
    - ・交差点での信号厳守と一時停止・安全確認
  - ⑤子どもはヘルメットを着用
- ※「鳥取県支え愛交通安全条例」では自転車利用者全員のヘルメット着用を努力義務としています。

この道は、1985年廃止となった旧国鉄倉吉線の当時の上小鴨駅〜西倉吉間がサイクリングロードとなり「花と緑のふれあいロード」として大切に守られてきました。この区間はかつて列車が走っており多くの人が駅に降り立ち様々なドラマがあった思い出の詰まった道なのでしょう。線路そのものは残っていませんが、駅の跡や当時の姿を偲ばせるものがあるのです。



▲桜並木が美しい！花と緑のふれあいロード  
自転車を停めても“絵”になります



この時は倉吉線についてほとんど知識がなかったため、単に道の両側に植えられた桜並木や自然そのままに咲く山野草にホッと心を和ませながら走り抜けました。

後から思えばもっと予備知識を持って走ればまた違う景色が見えたかもしれませんが、それはまた次回のお楽しみにしたいと思います。10月初旬ということもあり、葉が色づくにはまだ少し早くヒン

ヤリとした風が頬を優しく通っていきます。

西倉吉交差点から右折し、小鴨川を渡ると前半ルートの目的地、打吹回廊はもうすぐそこ。

### ルート前半終了

スタートから12km、前半のポイント「打吹回廊」に到着しました。準備していただいたお弁当は、お料理ひとつひとつに手間暇が掛かっているのがよくわかる彩り鮮やかなお弁当♪

「いただきます」皆で感想を語りながら食べたいところですが、今回は“黙食”にて。

昼食後、参加者でルート前半の意見交換会を行いました。初心者、経験者関係なくそれぞれの観点で率直な感想や試走コースの魅力や可能性、環境改善などの問題提起を投げかけました。それらを踏まえて、ルート後半をスタート。

「あれ？私、全く疲れていない。ほとんどこいでいない気がする」楽で良かったと考えるか、いいえ、せっかくの機会なので他の自転車も試してみなければ参加した意味がありません。そこで、同じ事務所勤務の旅館組合事務局長 和湯氏が使用していたクロスバイクと交換することにしました。

### ルート後半スタート

握りやすいフラットなハンドル、タイヤも細すぎないためクッション性もありなかなかの乗り心地です。

打吹回廊を再出発し、街並みを離れて小鴨川・天神川沿いの広々とした土手沿いを走り抜けていきました。

今までとは違う景色が新鮮(\*´3`)道路工事に従事されている人、草刈り作業に汗を流す人、川辺で羽を休める鳥たち、この道を通らなければ出会うことのない環境を楽しみながら川をどんどん下っていきます。

しかし、この辺りで“激しい向かい風”に苦戦することになりました。気が付くと前との距離が大幅に空いている(+\_+)

涼しい顔で走る電動アシスト自転車使用の和湯氏、タイヤが小さく軽く小回りも効く「ミニベロ」使用のKさんもスイスイ。これはマズイ。早く追いつかなければ！焦ったところでビュービュー吹く風は弱まることもなく、ペダルをこぐ足は重くなる

ばかり。「待つて～(\*´Д`)」

ペースダウンした私に気が付いた後方のメンバーが「もっとゆっくりー！」と、一番前の乾隊長に呼び掛けてくれました。

「和湯さん、電動アシスト自転車返して」「イヤだ」

「返して」「イヤだ」

こうして和湯氏から自転車を奪い返すことに成功(´艸`)ここからはまた楽に走ることになりました。

### 湯梨浜町へ入りました

天神川河口付近から、東郷湖羽合臨海公園長瀬公園内へ。



▲海だー！！



▲Bチームで記念写真/天神川河口付近にて

強い海風にも耐えながら生育する松林の間から見える日本海も風情があります。

やがて国道9号線に合流、日本海と東郷湖を繋ぐ橋津川沿いを右へ左へと進みました。

もっと真っ直ぐな道があればいいのに！と思う人がいるかもしれませんが、自転車道が作られた当時に比べると住宅も道路事情も大きく変わっているはず。自転車道に合わせて区画したり樹木を調整したり。私は、地元の皆さんによって大切に管理されていたであろう当時を思わせる この区間の自転車道の不便さが逆に面白く感じられ、楽しみながら走りました。

青空と馬ノ山、金色に輝く稲穂が揺れる羽合平野を抜けると東郷湖が見えてきました。思わず声に出した「ただいま！」

東郷湖羽合臨海公園 浅津公園沿いをはわい温泉方面へ。

カッコいい自転車で走り抜ける姿を誰かに見せたい！と周りを見渡しましたが残念ながら今日に限って知人は誰もいませんでした。

湖畔を走り、やがて湯梨浜町長和田の倉吉東郷自動車道の「終点」に到着。

「終点」も「起点」に負けないくらい年季が入った路面標示です。



▲倉吉東郷自転車道の終点  
(湯梨浜町長和田)



さあ、ゴールの道の駅燕趙園はすぐそこ。こうして参加者全員で31.7kmを無事完走することができました。

ゴール直前で和湯氏のチェーンが外れるというトラブル発生。一人でも楽しめるサイクリングですが、“助け合える”というのも仲間と一緒に走る強みでもあります。

四季折々に移り変わるまちの自然・グルメ・温泉など、宿泊でも日帰りでも県内外問わずサイクリストにも嬉しいコース設定で、他の市町とも相互協力しながら行動範囲の広がる自転車ならではの魅力を伝えられるよう働きかけたいと思います。充実した一日、“自転車ってイネ””



▲倉吉白壁土蔵群内にある  
まちなか拠点打吹回廊



▲長瀬公園内の松林



▲馬ノ山と羽合平野

## 湯梨浜町観光ガイド 開校式/研修「中国語で挨拶をしてみよう、基本フレーズ、発音」

### 養成講座①

◆湯梨浜町観光協会では、平成26年から地域の魅力をお客様に案内・紹介する観光ガイド活動を展開しており、現在14名が観光ガイドとして登録されています。



▲文字の読み方、発音から勉強

ガイド活動の他に、意識の向上やスキルアップを目指して毎年10月～12月の期間中、6回のプログラムで湯梨浜町観光ガイド養成講座を開催しています。

10月11日(月)第1回目となる開講式では、田淵喜之会長挨拶のあと海外のお客様へのおもてなしをテーマの一つとして、外国語での挨拶や基本的な接客マナーについてゲストハウス縁庵(湯梨浜町田後)を経営され、中国語・韓国語講師や国際交流の場にてご活躍の鈴木京香氏をお迎えし、中国語の研修を行いました。

現在、世界では3,000～7,000の言語が使用されていると言われていたますが、中国語は国連でも公用語の一つとして採用され「世界言語」として認識されています。

中国語は発音が最も重要で、まずは文字の読み方と発音を勉強し、順に声に出して確認をしました。中国語講座は初めてという参加者がほとんどでしたが、難しくも分かりやすく楽しい研修でした。



▲左紫が美しいクコの花  
右旧泊村の花でもあるツツブキ

植物観察ウォーキングを日課とされ、四季折々に移り変わる風景や環境の変化に敏感な植物の生態系について研究されています。

「この葉っぱは、わしらが小さい頃はこうやって遊んだもんだ」「この実は美味しいよ」など、伊澤氏の植物に関する経験が多いのも説得力があります(^\_^)

あやめ池公園に集合した参加者は、東郷湖周で見られる植物が掲載された資料をもとに、ハワイ夢広場までの約4.5kmを歩きました。

この日は10月21日。植物は来春の開花に向けて準備を始める時期のため、花は無く見つけにくい部分もありましたが、実をつける頼もしさを感じます。

初めて知った名前、その名前の由来、面白いエピソード、実は食べられる植物、素敵な花言葉など。園芸種だけではなく、道端にひっそりと咲く植物や昆虫を知ること、心が豊かになっていくような気持ちになりました。

足元や山肌にも目を向けながら自然や植物についての話をおりこみ、さらにまちの魅力を伝えていこうと思います。

## 東郷湖周辺の自然、植物、歴史を知らう 湯梨浜町観光ガイド

### 養成講座②

◆2回目の養成講座では、近年問合せやガイド依頼のあるウォーキングガイドとしての研修を行いました。ガイド養成講座では、まちの文化、歴史に加え野鳥や東郷湖の魚についての研修も行ってきましたが、植物に関しては初の試みです。

山歩きが趣味という講師の伊澤寛治氏は、東郷湖周辺の植物観察ウォーキングを日課とされ、四季折々に移り変わる風景や環境の変化に敏感な植物の生態系について研究されています。



## 湯梨浜町観光ガイド 先進地事例研修/妻木晩田遺跡へ

### 養成講座③



▲むきばんだ史跡公園からの絶景 ▲竪穴式住居の中へ



◆3回目の養成講座は、先進地事例研修として鳥取県立むきばんだ史跡公園へ。むきばんだ史跡公園(大山町妻木)では、日本海や弓ヶ浜半島などの雄大な景色を背景に、復元された弥生ムラやお墓、発掘された住居跡の見学や散策ができます。

火おこしや勾玉づくりなどの体験ができる他、ボランティアガイドによる遺跡の定時ガイドが行われています。

しかしコロナ禍での見学のため、この日はボランティアガイドではなく史跡公園の河合様にお世話になりました。

妻木晩田遺跡は、丘陵の尾根上で生活した弥生人の痕跡が広大な丘の上に良好に残っており、900棟以上の建物跡、30基以上の墳丘墓など紀元前1世紀～紀元3世紀前半の土器や石の道具、鉄器、青銅器などが出土しています。

案内する場所の時間配分を計算し、豊富な知識の中から私たちに伝えたい部分だけを分かりやすく解説。

どんな些細な質問にもお答えいただき、また私たちの反応によって話し方を変えるなど、ガイド目線でも見習うべきことが多くありました。近くに住んで居ながら初めて訪れたという参加者も、2回目、3回目の参加者も、弥生時代の人々が見た景色や生活に思いを馳せながらめぐる興味深い内容に90分があっという間! どんどん引き込まれていきました。

「上淀白鳳の丘展示館」でも学芸員による解説をしていただき、より充実した時間を過ごすことができました。

昼食後、環境庁選定の名水百選 パワースポット「天の真名井」へ。

途中の遊歩道ではガイド養成講座②で覚えた植物を見つけながら、源流付近へ。上からのぞき込んでも、本当にそこに水があるのかさえも分からなくなるような透明度の湧き水にハッと息をのみ、優雅に泳ぐニジマスにも元気をもらいました。▲天の真名井



▲上淀白鳳の丘展示館

# 突然ですが！！はわい温泉・東郷温泉/宿泊感謝割引キャンペーン第4弾



**<キャンペーン期間> 令和3年11月1日(月)～11月30日(火) チェックイン  
～令和3年12月1日(水) チェックインまで**

キャンペーン期間中、はわい温泉・東郷温泉旅館組合加盟の宿泊施設を利用された場合、宿泊料金から大人(中学生以上)お一人様あたり**2,000円**を割引いたします。※小人は対象外とさせていただきます



**朗報** 鳥取県内・島根県内にお住まいのお客様はさ・ら・にお得！  
# We Love 山陰キャンペーンと併用OKなのです。

\*\*\*\*\*

# We Love 山陰キャンペーン期間中、キャンペーンに参加登録された宿泊施設利用で宿泊料金から**5割引(上限5,000円)**いたします。ワン・ツーステップで超！超！お得\(\*T▽T\*)/

**例鳥取県内、島根県内のお客様が、はわい温泉・東郷温泉に宿泊する場合**

(宿泊感謝割引キャンペーンで2,000円割引) → (宿泊感謝割引後の金額からさらに We Love 山陰で5割引)

We Love 山陰キャンペーンは、観光施設利用でも半額になります。

参加登録店舗は、県のHPでご確認ください。

はわい温泉・東郷温泉旅館組合 HP<https://www.hawai-togo.jp/> 鳥取県 HP<https://www.pref.tottori.lg.jp/294744.htm>

島根県 HP <https://www.pref.shimane.lg.jp/tourism/tourist/kankou/gaiyo/welovesanin.html>



## 鳥取県ウエルカニキャンペーン

**期間/2021年9月1日(水)～2022年2月28日(月)**



◆蟹が食べたあーい！ 2021年鳥取県ウエルカニキャンペーンもワクワクがいっぱい！9月のベニスワイガニ、11月の松葉ガニ、親ガニ(セコガニ)、2月の若松葉ガニ解禁に合わせた究極の鳥取県おもてなしキャンペーンです。

# We love 山陰キャンペーンや市町村のお得なキャンペーンと一緒に楽しんじゃおう！  
まずはコレ！

**<宿泊チャレンジ> 宿泊と応募で蟹が当たる！ 期間/2021.11.1(月)～2022.2.28(月)**

キャンペーン期間中、鳥取県内の対象宿泊施設に泊まると抽選で毎月100名様に鳥取の旬の蟹をプレゼント。4か月間だから総勢400名！

**<#とり旅診断>あなたにおススメ！**

**期間/2021.11.1(月)～2022.2.28(月)**

いくつかの質問に答えるだけで、あなたにピッタリな鳥取旅を診断します。診断結果をTwitterでシェアすると抽選で22名様に松葉ガニをプレゼント！詳しくはキャンペーンサイトをご覧ください。

**<ベジカニキャンペーン> 旬の地元野菜×カニ料理=ベジカニ**

**期間/2022.1.15(土)～2022.2.28(月)**

期間中、県内の宿泊施設や飲食店での「ベジカニメニュー」ご飲食&アンケート回答で、抽選で22名様に蟹土産品をプレゼント！



詳しくはWEBで <https://www.kanitoriken.jp>



**<蟹プラン他、お好みのスタイルでご利用ください >**

- **はわい温泉** ● 望湖楼、千年亭、ゆの宿彩香、羽衣(11月末まで)、しあわせひょうたんの宿旅館水郷、別館湯乃島、東郷館、鯉の湯、ビジネスホテル山本、はわい温泉鹿鳴館
- **東郷温泉** ● 国民宿舎水明荘、湖泉閣養生館

**<はわい温泉・東郷温泉旅館組合>HP<https://www.hawai-togo.jp/>  
電話 (0858) 35-4052**

## 湯梨浜町PR大使 谷本耕治

★湯梨浜町出身歌手谷本耕治さん 全国で活躍中！

**<プロフィール>**誕生日/6月30日 特技/小唄 [春日流小唄 名取・師範]、日本舞踊、シャンソン、顔ヨガ(フェイシャルヨガ) ※インストラクター資格取得  
大衆演劇や、作家・歌手 故・戸川昌子氏の付き人等で修業を重ね、2014年にインディーズレーベルにてCDデビュー。

<https://ameblo.jp/koji-tanimoto/>

(問合) タニテップロ合同会社

TEL/FAX 03-3361-3455



## 皆さまへお知らせです

長らく愛されてきました「湯めぐり手帳」(はわい温泉・東郷温泉日帰り入浴利用券)の販売を11/1より中止いたします。

現在お持ちの湯めぐり手帳は、期限内にご利用くださいますようお願いいたします。(購入日より6か月間有効)各旅館での日帰り入浴は、通常時と異なり各日で利用時間の変更および利用のお断りをする場合がございます。

**<お問合せ>**

はわい温泉・東郷温泉旅館組合 (0858) 35-4052

